

2017年 平和を求める8・15集会

集団的自衛権を考える

きたるべき改憲発議・国民投票にどう立ち向かうか

2015年「集団的自衛権容認」の安全法制関連法案が制定され、そして今回の「共謀罪」の成立となりました。まさに戦争容認法案、それに対する反対意見を封じ込める為の国民に対する「弾圧法案」です。さらに、憲法9条三項「自衛隊明文化」の動きへと、世論誘導が行われています。今、キリスト者は無関心であってはなりません！あの第二次世界大戦時の轍を踏んではならないと思います。私たちの宣教基盤を守るべく大いに発信すべきです。今回、『信徒の友』誌に「クリスチャンとして考える憲法改正」を連載されている伊藤朝日太郎氏をお迎えします。宣教の為の、良い学びの時と信じます。ご参加お待ちしております。 社会委員会委員長 本間一秀

日時 2017年 8月15日(火) 10時~12時30分

場所 日本キリスト教団 大宮教会 参加費500円

〒330-0844 埼玉県さいたま市大宮区下町3-39 電話048-641-6148

講師 伊藤朝日太郎(いとう あさひたろう)氏
(弁護士・日本基督教団同志社教会員)

伊藤朝日太郎さん

弁護士になって8年目です。滋賀県の生まれですが、弁護士として仕事を始めたのは愛知で、今は東京で働いています(第二東京弁護士会)。

女性の権利、労働者の権利、外国人の権利をテーマにして仕事をしており、難民問題、朝鮮学校差別の問題に取り組んでいます。夫婦別姓訴訟の上告審にも弁護団の一員として関与していました。



【活動】日本弁護士連合会人種差別撤廃条約プロジェクトチーム幹事、全国難民弁護団連絡会議世話人、難民・移住労働者問題キリスト教連絡会運営委員、ジェンダー法学会会員、キーストン法律事務所。

※『信徒の友』に「憲法カフェ@教会レポート」を連載する他、『100万人の福音』2016年5月号では鷹巣直美さん(憲法9条にノーベル平和章を)と対談し、表紙を飾るなど、キリスト者として平和について発言。

主催 日本キリスト教団埼玉地区 社会委員会

問い合わせ先 Tel 048-251-6039 川口教会 本間一秀